

平成27年度事務事業評価シート		該当事業(評価対象外事業は基本情報のみ記載)		
		一般事務	公共建設事業	評価対象外事業
事務事業名	道路単独災害復旧事業			
予算科目	11 款 2 項 1 目			
総合計画での位置付け	都市基盤の整備 道路・交通基盤の整備			
所管課情報	担当課: 土木管理課		電話番号(内線): 593	
記入者情報	所属長: 木曾 信之		担当責任者: 小西 洋三	
実施期間	【開始年度】 平成 17 年度 【開始年度】 設定なし			
事業の対象	公共土木施設			
事業の必要性	公共施設が被災した箇所を早急に原形復旧し、市民生活環境の低下を防ぐ。			
施工方法、場所	【施工方法】 請負	【施工場所】	伊予市一円	
運営方法	【運営方法】	【運営費(予定)】		
事業の目的	異常な天然現象により生じた災害で、公共施設が被災した箇所を原形復旧し機能回復を行う。			
事業の内容	市道等の公共土木施設の機能回復を行う。			
改善策の 具体的 取り組み (当初)	なし。			
改善策の 具体的 取り組み				

事業費及び財源内訳					
項目	26年度決算	27年度予算	9月末の執行状況	27年度決算	
事業費	直接事業費	0	4,200	1,479	3,801
	人件費	0	804	402	804
	合計	0	5,004	1,881	4,605
人件費 内訳	人工数	0.00	0.10	0.05	0.10
	人件費単価	7,954	8,042	8,042	8,042
	補助事業人件費	0	0	0	0
	人件費	0	804	402	804
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	一般財源	0	5,004	1,881	4,605

実施スケジュール							
項目	26年度以前	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度以降
委託料		700					
工事請負費		3,500					
年度別事業費		4,200					
財 源	国・県支出金						
	地方債						
	その他						
	一般財源		4,200				
国・県支出金等名称							0

成果指標					
成果指標					0
指標設定の考え方	突発的事業であるため指標設定は行わない。				
区分年度	26年度	27年度	28年度	目標27年度	
目標	0	-	-	100	
実績	-	-	-	-	

自己評価				
自己評価 (担当責任者)	妥当性	目的の妥当性	4	B
		市民ニーズへの対応	3	
		市の関与の妥当性	4	
	有効性	事業の効果	4	B
		成果向上の可能性	3	
		施策への貢献度	3	
	効率性	手段の最適性	3	C
		コスト効率	3	
		受益者負担の適正	2	
課題認識	災害による通行止め等の解除を迅速に行うことで、市民生活の安全安心を図る必要がある。			

一次評価				
一次評価 (所属長)	妥当性	目的の妥当性	4	B
		市民ニーズへの対応	3	
		市の関与の妥当性	4	
	有効性	事業の効果	4	B
		成果向上の可能性	3	
		施策への貢献度	3	
	効率性	手段の最適性	3	C
		コスト効率	3	
		受益者負担の適正	3	
課題認識	補助災害に該当しない山側崩壊の土砂撤去工事が多い。早急な完成にて市民生活の安全安心を図る必要がある。			

二次評価	
二次評価 (所属部長)	一次評価結果のとおり事業継続と判断するが、以下の課題を新たに追加する。
意見、課題	地域住民や地域事務所などから、情報収集を迅速に行い、早急な対応が取れる組織体制を構築しておく必要がある。

行政評価委員会の答申

外部評価
(行政評価委員会)

経営者会議の最終判断

事業の方向性

下記の点を見直しの上、継続する。

意見、課題

二次評価の内容を踏まえ見直すこと。